

ジェネリック医薬品への 切り替えで 医療費負担の軽減を

保健医療課国保年金係
☎0824-73-11158

ジェネリック医薬品へ切り替えた場合の自己負担軽減額を対象者に通知します。

市の国民健康保険の医療費は年々増加しており、その中に占める調剤費(薬代)も年々増加しています。こういった現状から市国保は、加入者の医療費負担の軽減と国保財政の健全化を図るため、「ジェネリック医薬品使用促進差額通知」の取り組みを実施します。

通知対象は、病院や薬局から薬をもらっている方(国保加入者)で、現在使用している先発医薬品(新薬)をジェネリック医薬品に切り替えた場合に、負担が軽減されると見込まれる方です。

通知の届いた方は、かかりつけの医師または薬剤師にご相談ください。

《次のことに注意が必要です》

- ①通知が届いた方、希望した方全員がジェネリック医薬品に切り替えられるものではありません。病気の内容や治療方針などにより切り替えができない場合もあります。
- ②軽減見込額は、切り替えができた医薬品数などにより実際の軽減額と異なる場合がありますので、目安としてご確認ください。

ジェネリック医薬品とは？

ジェネリック医薬品は、新薬(先発医薬品)と同じ有効成分で製造された医薬品です。先発医薬品の特許期間が切れた後に、厚生労働大臣の承認のもとに新たに他社から製造販売され、一般的に低価格であることから、調剤費の軽減につながることを期待されます。

市の財政負担なく

「庄原市暮らしの便利帳」

発行へ

総務課行政係 ☎0824-73-11123

市は、市民サービスの向上を図るため、市役所の窓口で行う手続きなどの行政情報や地域の生活情報などを掲載した冊子『庄原市暮らしの便利帳』を発行します。

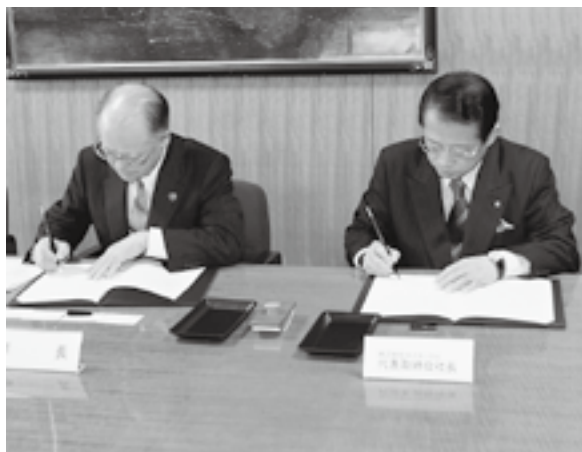
この便利帳は、市と株式会社サイネックスが共同で作成しますが、市の費用負担はありません。

この発行に向け両者は11月9日、市役所で調印式を行いました。

株式会社サイネックスの村田吉優代表取締役社長は「庄原市の発展に少しでも貢献できればうれしい」と話し、滝口季彦市長は「費用負担なく行政情報が発信できることは大変ありがたい。市の情報が掲載されるので、市民の皆さんも役立つのでは」と話していました。

今後、市からサイネックスに行政サービスの情報提供を行い、サイネックスが編集、印刷を行います。

発行は来年6月、市内の全世帯および転入者に無料で配布する予定です。



■掲載広告を募集します

編集や印刷、配布などに必要な経費は、市内の事業所や団体などから募集する広告掲載料が充てられます。

詳細は、サイネックス広島東支店
☎082-876-3971まで
お尋ねください。